

「学力向上ポータルフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

知・徳・体の調和のとれた子の育成

- かしこい子
- 心の豊かな子
- たくましい子

＜本年度の学力向上策＞

- 1 確かな学力の育成
 - ・ Good Morning タイム（習熟学習）による英会話の基礎・基本の定着を図る
 - ・ 読書タイム、読み聞かせによる読書週間の定着、語彙力の向上
 - ・ GS 非常勤講師や ALT と連携し、「グローバル・スタディ」の充実を図る
 - ・ スクールアシスタントの効果的な配置と活用による、個に応じた指導の充実
 - ・ 放課後チャレンジスクール、土曜チャレンジスクールとの連携
 - ・ 懇談会等における啓発と家庭学習の習慣化
- 2 学習意欲向上策
 - ・ 体験的な活動の効果的な実施
 - ・ 地域における人材の効果的な活用と学習の連携
 - ・ 学級経営を充実させ、一人ひとりが活躍できる場を設け自己肯定感を高める
- 3 授業改善・指導力向上策
 - ・ 計画訪問等における授業改善
 - ・ 年次研修等（初任研、2年次研、5年次研、中堅研、初臨研）の効果的な実施と研究協議会の充実、管理職等による適切な指導
 - ・ 授業公開の積極的な実施と事後指導の充実
 - ・ 「よい授業」アンケートを活用した授業改善
- 4 研究研修の充実
 - ・ 社会科、生活科、体育科の授業を通じた思考力・判断力・表現力等の育成
 - ・ 授業研究会や研究発表会を通じた、教師の指導力向上
 - ・ 北浦和小や本太中と連携し、小・中一貫教育の成果を生かし推進する

＜本年度の振り返り＞

- 1 ○図書ボランティアによる読み聞かせや、あじさいまつり等を通して本に親しむ児童が増え、読書週間の定着が図れた。
▲業前活動の Good Morning タイムを通して英会話の基礎・基本の定着は図れたが、算数や国語等の基礎学力向上策について対策が必要である。
- 2 ○自分から進んで授業に取り組んでいる児童が93%以上になり、学習意欲を向上させることができた。
○地域の人材を活用し、体験的な活動を効果的に行うことができ、それが児童一人ひとりの学習意欲向上へとつながった。
- 3 ○先生は勉強を分かりやすく教えてくれると実感している児童は97%以上になり、授業改善を図ることができた。
○放課後の時間を活用し、OJT研修を実施したことで、教員一人ひとりの授業力を向上させることへとつながった。
- 4 ○学校課題研究の授業研究会を年7回実施し、研修の充実を図ることができた。